

世の中に必要不可欠な会社を目指して

Tacy 株式会社 **高見沢サイバーネティックス**

代表取締役社長 高見澤 和夫
(証券コード：6424)

TAKAMISAWA
CYBERNETICS

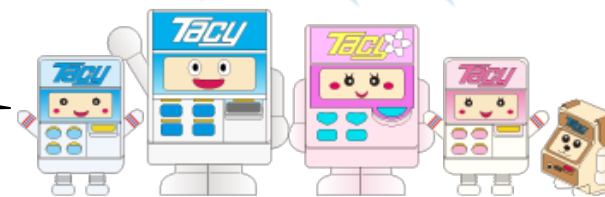
2026年9月1日

- ① 高見沢サイバネティックスの概要
- ② 成長戦略
- ③ 業績状況
- ④ 株主還元

1

高見沢サイバネティックスの概要

TAKAMISAWA は社会の中で稼働中！



交通機器（駅）



組み込み機器（ATM・精算機など）



セキュリティシステム （ビル・工場など）



防災計測システム （気象庁・自治体など）



入退場管理システム （有料施設・公園・プールなど）



駐輪場管理システム （駅前駐輪場など）



社訓

私達は **この世の中に必要不可欠な会社**を創造する仲間同志である。
限りない発展に力を合わせて挑戦しよう。



世の中に必要不可欠な
製品・システム・サービスを提供する
社会インフラ専門メーカー

**技術は一部の専門家だけのものではなく
多くの人々に利用されてこそ技術である**





東京本社

株式会社 高見沢サイバネティックス

(2026年4月1日現在)

創 立 年 月 日	1 9 6 9 年（昭和 4 4 年） 1 0 月 1 日			
資 本 金	7 億 7 0 万 円			
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所　スタンダード市場 〔証券コード： 6 4 2 4 〕			
事 業 所	・ 本　　　社　　　　　： 東京都中野区 ・ 技 術 ・ 生 産 拠 点　： 長野県佐久市 ・ 営 業 所　　　　　　： 大阪、名古屋、福岡、長野、高崎 ・ 海 外 拠 点　　　　　： 上海駐在員事務所			
グ ル ー プ 会 社	・ 高見沢サービス　　： 機器のメンテナンス、保守 （連結子会社）　駐輪場管理業務 ・ 高見沢メックス　　： 計測関連機器の開発・リペア業務等 ・ 高見沢ソリューションズ： ソフトウェア開発			
社 員 数	・ グループ全体　　　6 6 5 名 ・ 単　　　体　　　　4 4 0 名 人員構成比 管 理 部 門　　　6 3 名　　1 4 . 3 % 営 業 部 門　　　8 2 名　　1 8 . 6 % 技 術 ・ S E 部 門　1 4 2 名　　3 2 . 3 % 生 産 部 門　　 1 5 3 名　　3 4 . 8 %			

国内メーカーの強みを生かした、安心のトータルサポート体制

機器の開発・生産だけでなく、導入後の保守点検、耐用年数経過後の機器更新のご提案まで各機能をグループ会社と連携し、全国に展開しています。



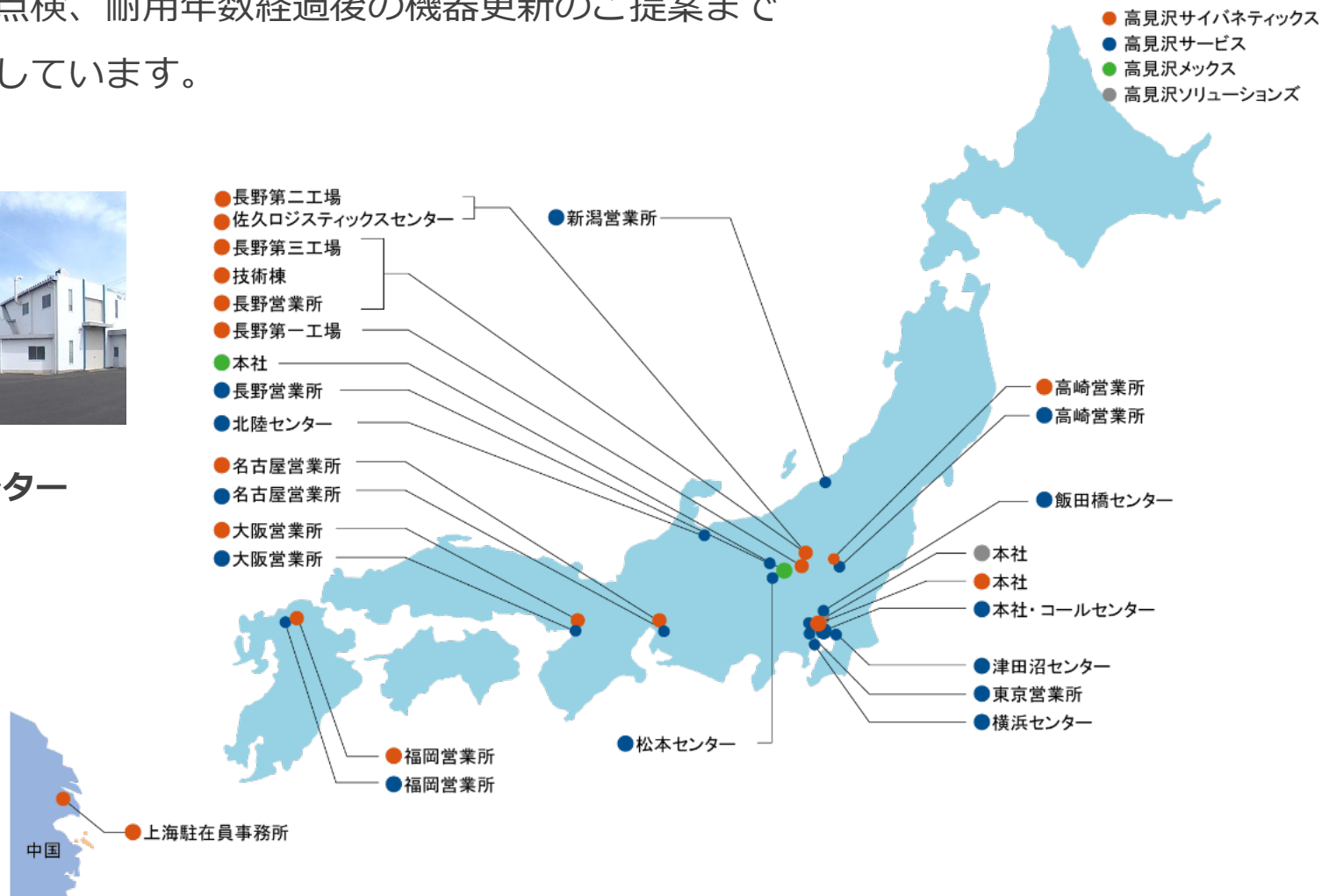
長野第一工場



長野第二工場・
佐久ロジスティックスセンター



長野第三工場・技術棟



設計・製造・品質保証機能を 長野第三工場および技術棟に集約

設置環境に合わせた試験設備を備え、朝晩の寒暖差が大きい長野県佐久市の気候を活かした各試験を実施し、品質の維持・向上に努めております。

設計



試作・ 社内制作加工設備



製造



長野第三工場・技術棟 敷地内（長野県佐久市）

様々な試験設備



ホームドア試験設備



地震計試験設備



駐輪場試験設備

1970年 世界発の多能式自動券売機を開発

万博会場に隣接した駅に導入されました。

このうちの1台は現存し、日本機械学会が定める「機械遺産」に認定されています。



北大阪急行電鉄様 万国博中央口駅（1970年）

機械遺産とは・・・

日本機械学会により、歴史に残る機械技術関連遺産を大切に保存し、文化的遺産として次世代に伝えることを目的に、日本国内の機械技術面で歴史的意義のあるものが認定されます。



機械遺産認定

2

成長戦略



更なるビジネス拡大に向け製品区分を再編

全国 鉄道駅バリアフリー化の加速に伴い、ホームドア事業が拡大

2021年12月 国土交通省により、鉄道駅のバリアフリー化を推進する制度として「鉄道駅バリアフリー料金制度」が創設されました。

鉄道駅バリアフリー料金制度

都市部

運賃への上乗せ等により
利用者全体で広く薄く
費用を負担。

地方部

設備設置に対する国の
補助率を現行の最大1/3
から最大1/2へ拡充。

ホームドア事業の加速・拡大・強化



腰高式ホームドア
小田急電鉄様 新宿駅

緊急時等に備えた 脱出通路対応ホームドアを開発



脱出通路対応ホームドア
京王電鉄様 笹塚駅

ホームドアを取り巻く 関連システム開発によるシステム強化

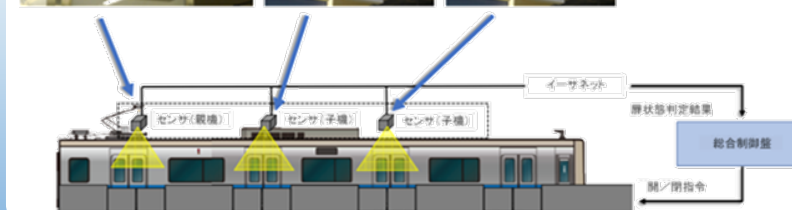


小田急電鉄様 千歳船橋駅



表示器

乗務員や駅係員が、列車が定位置に停車したか、ホームドアが正常に動作しているかの情報を確認できる。



- ・列車停止位置検知システム
- ・車両長検知システム
- ・開閉連携システムなど

防災対策の加速に伴う地震計の需要拡大

当社の地震計はすべて気象庁検定合格品であり、気象庁・各自治体・鉄道会社・高速道路・水門・ダム・個別企業等幅広いお客様に新規導入および更新いただいております。多様なニーズに合わせて計測システムの開発を行っております。

- ・各種災害に対する意識の変化
- ・民間や海外向け地震計の需要増

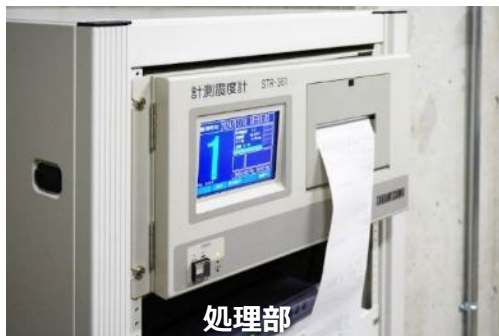


計測部 SAS-363

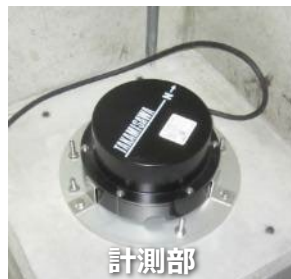
処理部 STR-363

- ・各自治体・気象庁向け計測震度計、多機能地震計更新対応
- ・産学協同による地震ネットワークシステム開発
- ・計測震度計システムの更新、新規ロケーション対応、多言語対応

設置型地震計



処理部



計測部

可搬型地震計



警報機



専用キャリングケース

早期地震警報システム



東南アジアを中心に海外で累計 2 0 0 台以上が稼働中

新製品「災危通報表示装置」を開発

準天頂衛星「みちびき」より災危通報サービスを受信し、リアルタイムで表示します。
ネットワーク不要のため、災害時の通信障害下でも情報取得が可能です。

合計11種類の災害・危機管理通報を表示可能。

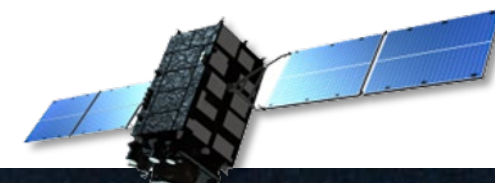
- ① 緊急地震速報
- ② 震源
- ③ 震度
- ④ 南海トラフ地震
- ⑤ 津波
- ⑥ 火山
- ⑦ 降灰
- ⑧ 気象
- ⑨ 洪水
- ⑩ 台風
- ⑪ 海上警報

警報装置



災危通報表示装置

GNSSアンテナ



準天頂衛星
みちびき

警察庁様にご採用いただき、全国47都道府県の警察本部に納入

多様なキャッシュレス化への対応

経済産業省によると2025年のキャッシュレス決済比率は58.0%となり、最終目標である80%達成に向けて、2030年までに65%達成の中間目標が発表されました。当社製品に関しても多様なキャッシュレス化への対応に努めてまいります。

自動券売機

精算機・定期券発行機・ICカードチャージ機

- ・クレジットカード決済対応
- ・QRコード券の発行、決済
- ・生体認証への対応
- ・地方鉄道のキャッシュレス化対応
- ・インバウンド対応など



(東京地下鉄様 上野駅)

自動改札機

- ・Visaタッチ決済対応
- ・QRコード決済対応
- ・電子チケットABTシステム対応など



(西日本鉄道様 福岡天神駅)



(南海電鉄様 難波駅)



日本初、新宿御苑におけるクレジットカード等の タッチ決済によるクレカチケットレス入園の実証実験を開始

現在入園ゲートに設置している交通系IC定額引去り端末でのタッチ入園に加えて、三井住友カード株式会社が提供する公共交通機関向けソリューション「stera transit（通称「クレカ乗車」サービス）」を 本格導入するための実証実験を開始します。実証実験は、**本サービスを交通系事業者以外で導入する日本初の事例**となります。



Osaka Metro様 130駅に「ウォークスルー型 顔認証改札機」を導入



事前にOsaka Metroが提供する、e METRO アプリ※で購入できるデジタル乗車券とe METRO アプリに登録した顔情報を紐づけることで、乗車券等を改札機にタッチすることなくウォークスルーで利用できます。

立ち止まることなく通過しながら IC カードと同等程度のスピードで認証可能な、ストレスフリーでどなたでも使いやすい改札となっています。

【共同開発】

サービス提供・システム運用： 大阪市高速電気軌道株式会社

顔認証改札機の製造： 株式会社高見沢サイバネティックス

顔認証システム構築： パナソニック コネクト株式会社

2025年日経優秀製品・サービス賞
最優秀賞を受賞

※ e METRO アプリ： https://www.osakametro.co.jp/page/emetro_app_page.php

東京メトロ様「上野駅」「銀座駅」にて、クレカ乗車・QR専用改札機の実証実験を実施

2026年7月22日（水）より、既設の改札機各1通路をクレジットカード等のタッチ決済による後払い乗車サービス及びQRコード※ を活用した乗車サービス専用改札機とする実証実験を関東の鉄道事業者で初めて実施します。



2026年8月1日 富士通フロンテック株式会社が営む、エアラインプリンタ事業を承継

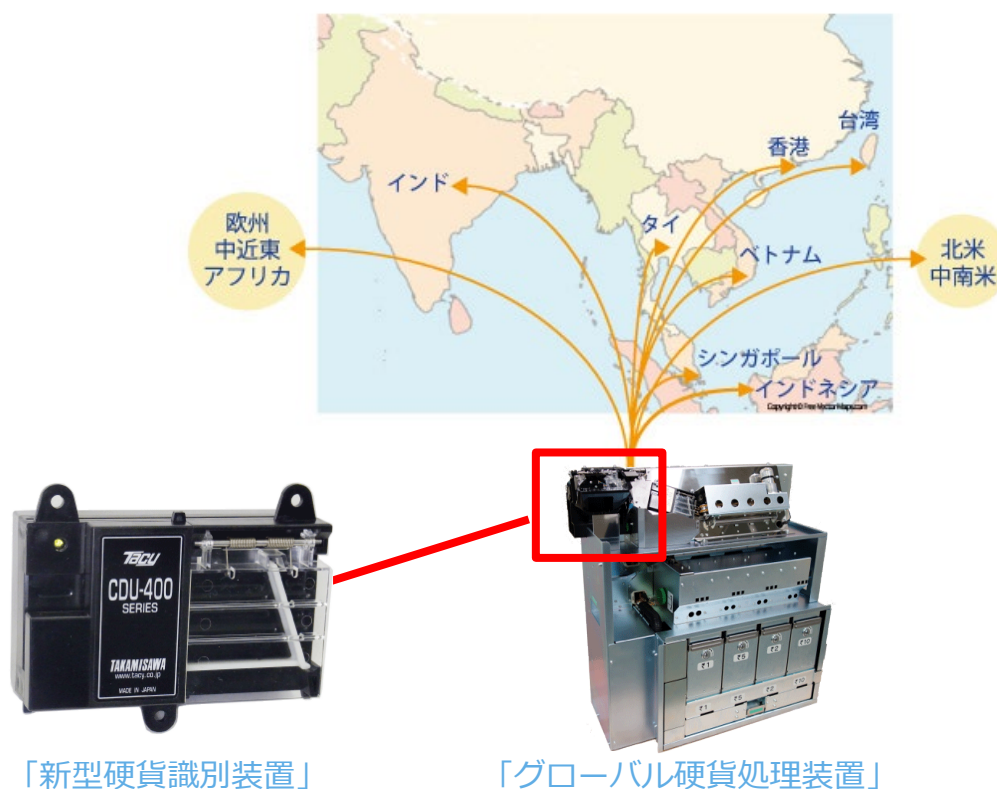
航空業界向けに特化させた空港設置型 感熱型プリンタの製造販売事業



⇒ 空港をはじめとする
航空業界に関する取引先の拡大

グローバル硬貨処理装置（世界51カ国、310金種に対応）の展開

タイ・ベトナム・インドネシア・インド・台湾 など採用されています。



様々な素材・形状の硬貨を識別・振り分けすることが可能になりました。

- 東南アジアを中心とするODA（政府開発援助）案件への参画
- 計測震度計・セキュリティゲート・ホームドアの海外展開

中国市場への展開

中国各都市の地下鉄の自動券売機には、当社のユニット類が搭載されています。



現在、中国 35 都市の地下鉄の券売機に搭載されています。



(福州駅)



(硬貨処理ユニット) (コインホッパー)

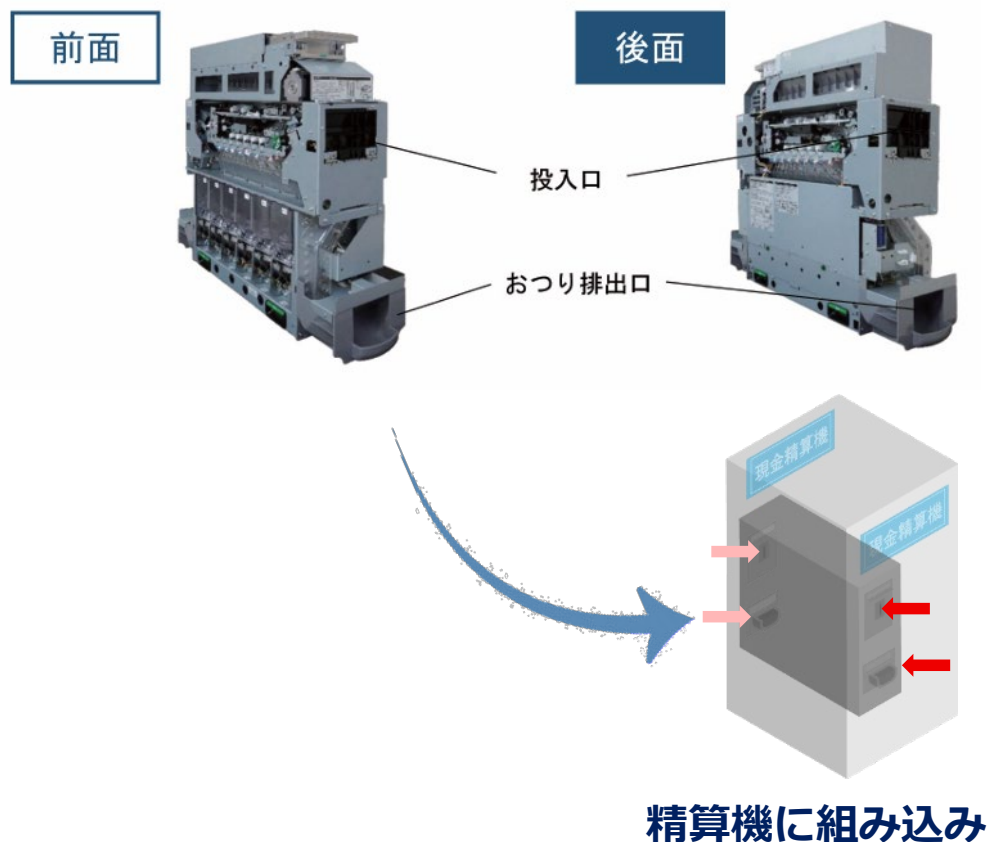


(トークンホッパー)

新製品 セルフ精算機向け硬貨処理装置を開発

前面・後面の両面から入金および出金可能な硬貨処理装置です。

セルフ精算機に組み込むことで、1台で両側の利用者に対応でき、設置スペースの削減と運用効率の向上を実現します。



セルフガソリンスタンド向けにご採用いただきました。



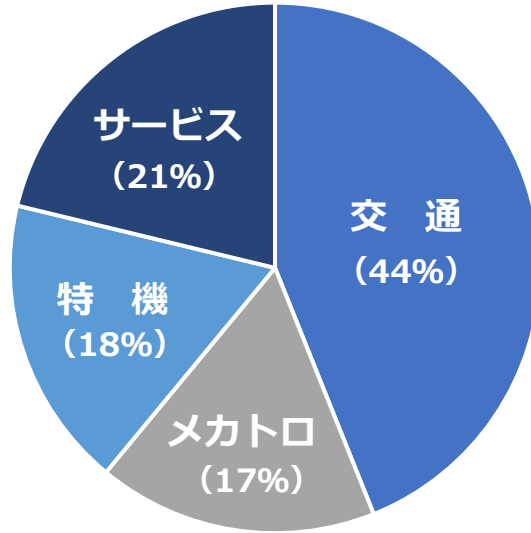
⇒ 今後は、ホテルや病院向けの精算機への導入を目指して
精算機製造メーカー等への販売を目指してまいります。

3

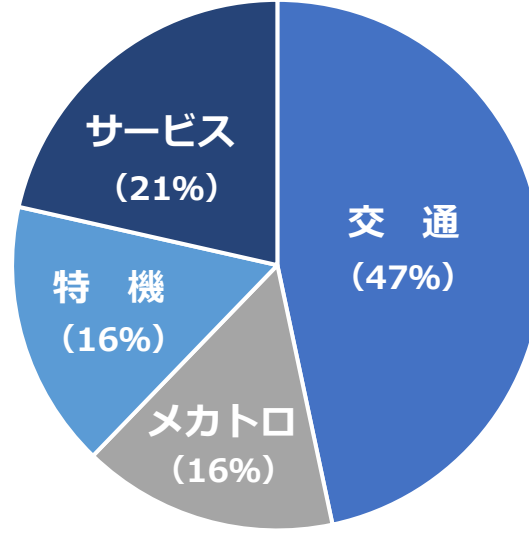
業績状況

部門別売上高構成比（売上高単純合計比率）

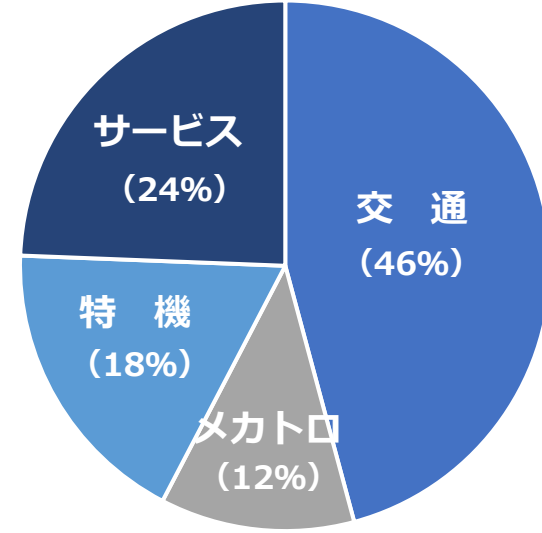
2023年度



2024年度



2025年度

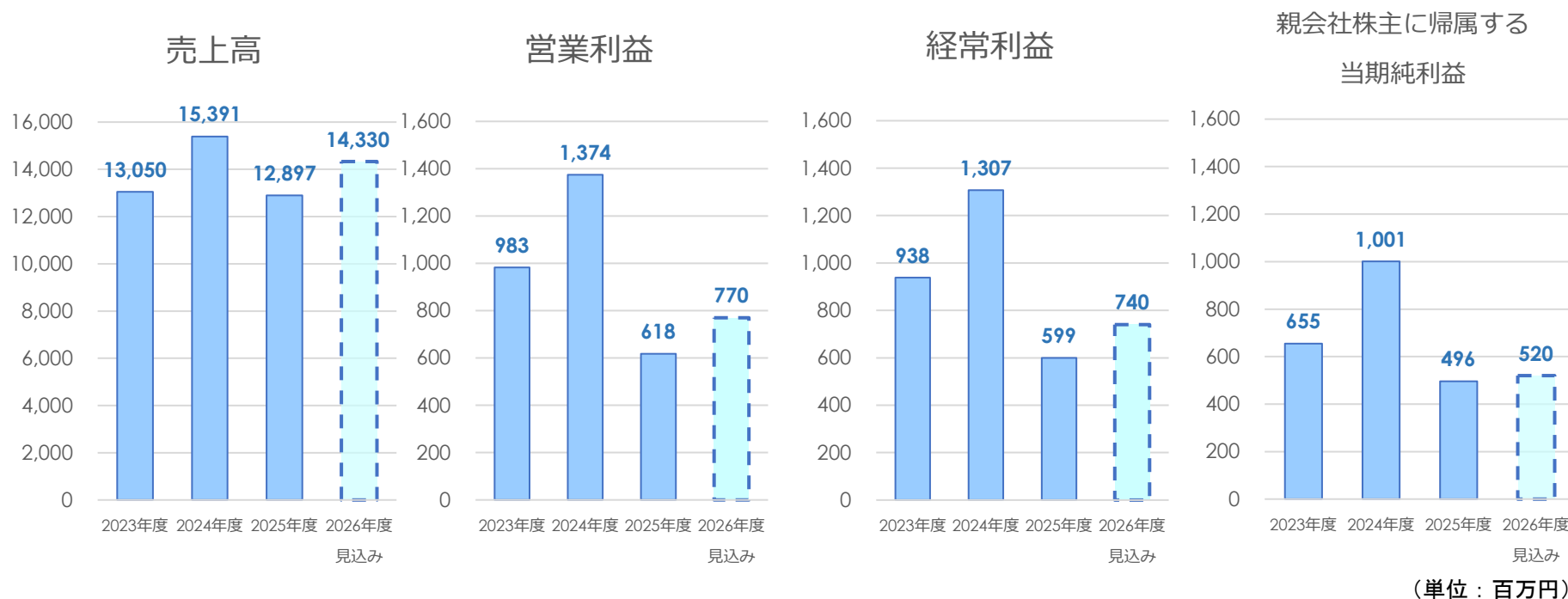


業績推移（連結）

（単位：百万円）

	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度計画
売上高	13,050	15,391	12,897	14,330
営業利益	983	1,374	618	770
経常利益	938	1,307	599	740
当期純利益	655	1,001	496	520

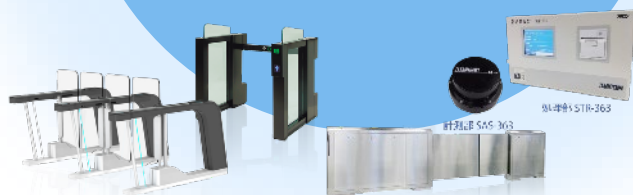
業績推移（連結）



○ 2026年度以降は

1. 「安全」「決済」「メカトロ・EM」をキーワードに、幅広い製品システムを提供してまいります。
2. 「資本コストや株価を意識した経営」の実現に向けた対応として、IR強化・成長戦略を強化してまいります。
3. 役員・従業員の「業績や株価に対する意識向上」を目的とし、株式報酬制度を導入します。
4. 更なる社内効率化を目指し、社内新基幹系システムの稼働が開始します。
5. 企業の社会的責任としてSDGs・健康経営に取り組んでおります。

安全をサポートする製品

安全系
システム

決済を伴う製品

決済系
システム

ユニット製品や受託生産

メカトロ・EM



既存市場・製品にこだわらず
ビジネスの
「面の拡大」をはかります

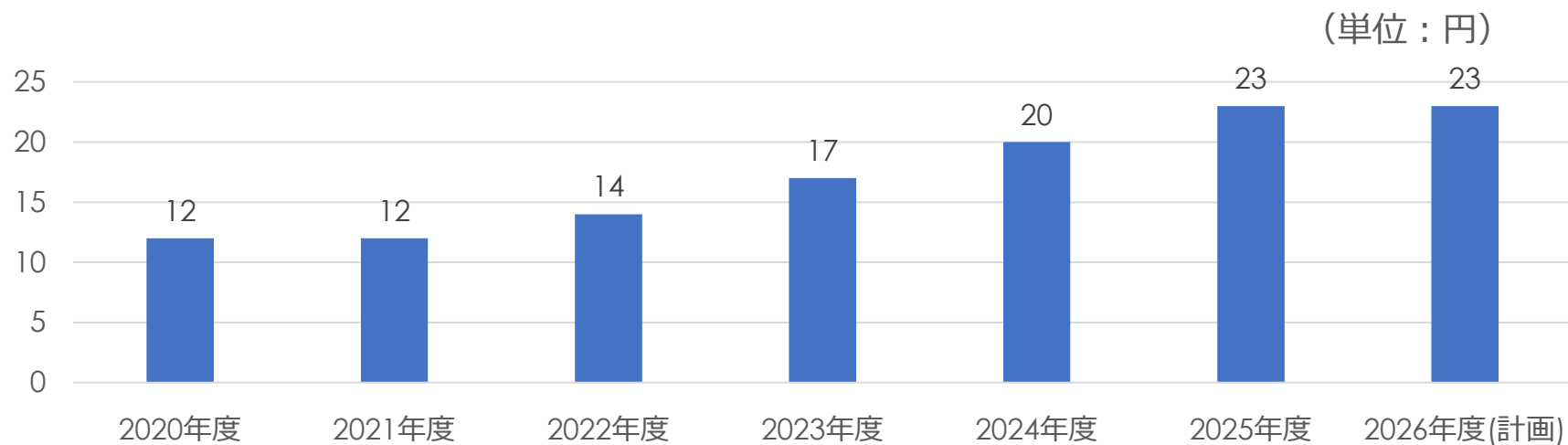
多様化する決済方法に対し
更なる
「深堀り」をはかります

当社独自技術・生産能力を
さらに活用しビジネスの
「掘り起こし」をはかります

4

株主還元

1. 配当金



2. 株主優待

《 対 象 》

毎年3月31日現在の株主名簿に記録された株主様

《 内 容 》

オリジナルクオカード

- ・ 100株以上500株未満 1,000円分
- ・ 500株以上 2,000円分



オリジナルQUOカード

TAKAMISAWA

CYBERNETICS